



展望台はもうすぐだ!(赤羽根文化の森にて)

3 19回 歩いてふれあう 人と自然

赤羽根地域でふれあい歩け歩け大会が開催されました。この行事は、参加者相互の心のふれあいと、楽しみながら体力・健康づくりができる場を提供することを目的に行われているものです。今回は赤羽根文化会館を発着点とし、文化の森や太平洋ロングビーチを巡る約6kmのコースが設定されました。コース途中にはミニゲームも用意され、参加した幼児からお年寄りまでの約160名の皆さんは、元気に楽しく歩くことができました。



満開の桜を楽しむ行楽客たち(写真は4月9日撮影)

4 3回 今年も満開 1万本のサクラ

春の到来を告げる恒例の滝頭桜まつりが、滝頭公園で開催されました。今年は例年になく桜の開花が遅く、まつり当日は多くの桜がまだつぼみの状態。それでも、好天に恵まれたこともあり、たくさんの人々が公園を訪れ、写生大会やハイキング大会、くじ引き大会などを楽しみました。また、開花期間中には、ぼんぼり約500個などで桜がライトアップされ、夜桜を楽しむ人の姿も多く見られました。



白や薄いピンクの美しい花びらが特徴(開花時期3月末~4月)

4 3回 田原の春を告げる 貴重な花

自生地が愛知・岐阜・三重の伊勢湾周辺の一部に限られ、「生きている化石」とも呼ばれる貴重な植物シデコブシが、今年も美しい花を咲かせました。シデコブシはモクレン科の落葉広葉樹で、市内では、黒河湿地植物群落(県指定天然記念物)と藤七原湿地植物群落(市指定天然記念物)の2カ所で見ることができます。毎年の開花状況を気にしている愛好家も多く、今年もたくさんの方が湿地を訪れました。



ふれあい広場の水辺に浮かんだ「フロートチューリップ」

4 9回 春の定番 サンテのチューリップ

サンテパークで恒例のチューリップフェアが開催されました。今年は「クインオブナイト」「アルパコール・レア・オクラター」といった新種を中心に、50種類6万本のチューリップが園内に咲き誇ったほか、チューリップにちなんだ生花展や工作教室なども催されました。一面のチューリップで来園者の目を楽しませたサンテガーデンには、今後もひまわりなど季節に合わせた花が植えられる予定です。どうぞお楽しみに。